横浜市立小学校国語教育実践史 年表

西暦	年号	学習指導要領	市・教育課程	市・国語研究会	研究指定校・協力校等	国語教育思潮	社会的背景
1945	S20	丁日汨守女阴	113 秋月味任	17 四阳别几云	7月7日日に仅	当中秋月心例	終戦の詔勅
46	21					当用漢字表・現代かなづかい	アメリカ教 育使節団来 日
						アメリカ教育 使節団報告書 /国語改革,	日本国憲法公布 六三三四制
						ローマ字使用 を勧告	発表
47	22	22年度試案 ※経験主義 ・話し方		横浜市国語研究 会発足 (小・中合同)	城郷小「城郷プラン」 (地域共同社会学校の建設)	経験主義	教育基本法 学校教育法 公布
48	23	・作文 ・読み方 ・書き方			石川小 カリキュラムの構成 (コア・カリキュラム)	○単元学習法 『国語学習法』 真澤・力法言 コア・ム連盟結 成	日教組結成
49	24			横浜大会 「国本の学力調子を ならびで関連ならの関連を をいるでは、 一様浜市の に関連を でのででででででである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	城郷小「城郷プラン」 (生活カリキュラムの再編成) 石川小 研究紀要第5号 わが校の生活カリキュラム (コアを基盤とした教科カリ キュラムの再編成) 豊田小 豊田教育計画(試案) (社会科中心の相関 カリキュラム)	『國語と單元 學習』 倉澤榮吉 時枝西尾論争 (S24.9. 23 第二回全教 協議会)	ドッジライン 湯川秀樹, ノーベル賞 受賞
50	25		横浜市教育目標試案	第1回学力検査	城郷小「能力表」S52. 2	〇能力別学習 指導法 (平井昌夫)	朝鮮戦争 特需景気 レッド・パ ージ
51	26	26年 次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26年度国語科 篇小学校の部 試案	「文集よこはま」 第1号 10月頃発行 (現物は存在せ ず。S30 第2号刊行)	元街小 指導計画表(全教科) (全教科の関連教育課程) 豊田小 豊田教育計画・第二次 案要項 (系統性を重視したカリ キュラム) 石川小 研究教案第九号 本校の教育基底 (三層四領域の発展) 研究紀要第十号 学習指導の手引 六浦小 国語科単元学習計画	○能時生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	サンフコ講和 会議約・保障 条対調印
52	27				金沢小 国語教科課程 稲荷台 学年必修の漢字とそ		中央教育審 議会設置
53	28		横浜市教育目標設定		の習得状況について 城郷小 研究紀要第六集 教育計画と学習指導 法の再吟味 一内容の類型とその流し方 の基本方式一 (生活単元の反省,三層四 領域を採用) 平沼小 教育研究第四号	○問題意識喚 起の鑑賞指 導法 ○三題・構想・ (主題・構想・ 級鑑賞指導 法	三白景気 NHK テレビ放送 開始
54	29		29年度国語科 編小学校の部		北方小 教科学習指導法 -学校教育課程と学習指導- 星川小 学校教育課程と学習 指導法 戸塚小 教科学習に於ける基 礎学力 稲荷台 自校教育課程作成上 特に留意すべき評価	全日本国語教育協議会 「経験主義か能力主義か に力主義か」 『国語の教師』 倉澤栄吉	経 当 車 動 要 す 五 に 関 第 五 に さ る に で び る に で で な る に に で が に に に に に に に に に に に に に

						の問題研究		
55	30					学校教育課程の研究 学校教育課程と学習 指導	『作文の教師』 倉澤栄吉	日教組,小 中学校の学 力低下を発
					岡津小			表
					稲荷台	教育課程構成上特に 留意すべき評価の問 題点		
					-	研究紀要第七集 学習内容と指導法の 再吟味 - 創造性を培う教育-		
56	31					(三層四領域を継続) 学校教育課程と学習	○系統学習の	経団連,新
						指導法 学校教育課程と学習	主張	時代の要請に対応する
						指導(続)		技術教育に
					両律小	教科学習における基 礎学力		関する意見 国際連合加 盟 ***********************************
57	32				菊名小	教育内容の精選と学		神武景気 スプートニ
					城郷小	力の向上 学習における思考と		ク1号打ち 上げ成功
						ドリル		科学技術教 育振興策
58	33	33年度 ※官報告示 ※系統化 ※学年別漢字				実践記録 「子どもらと共に」	『意味構造に 立つ読解指 導』 沖山光	こだま号運 転開始
59	34	配当表 ※国語科の時 数増加		機関誌「はまの 国語」創刊	末吉小	一年のあゆみ	『作文の教師』 (改訂) 倉澤栄吉	岩戸景気
60	35	A ・聞くことと ・読むこと ・書くこと	35年度小学校 教育課程国語		北方小	国語科における指導 計画の作成 実践記録 「子らと共に」第五集		安保闘争 日米新安全 保障条約調 印
61	36	・青くこと B			北方小	国語科指導計画の作		消費ブーム 国民所得倍
		・ことばに関 する事項				成について		増計画 株式大暴落
62	37		教育課程研究 会始まる?		文庫小	正しく豊かな読解指 導の研究	○プログラム 学習	
63	38		同・第2回		文庫小	正しく豊かな読解指 導の研究のあり方	○教科研方式『読み方教育	
					下野谷	1単位時間における	の理論』	
						指導過程	奥田靖雄· 国分一太郎編 〇基本的指導 過程	
							輿水 実	
64	39		同・第3回		下野谷 奈良小	同上 認識思考を高める言 語力を身につけるに はどのようにしたら	○一読総合法 『一読主義読 解の方法』 林進治・他	東海道新幹 線開業 東京オリン ピック
					% 谷本小	よいか(一読総合法) ※文部省指定 国語学習における読 解を深めるための板	næin ie	
65	40			『作文指導の手	稲荷台	書・ノートのあり方 国語科における学習		中教審
0.5	-7 U			引き』		□ コード (231) るチョ プリントの効果的な 使用 ※S41 , 研究発表会		「期待される人間像」 中間報告 米軍,ヴェ
								小半、ソエ

			1		T	1	
							トナム北爆 開始
							朝永振一郎
							ノーベル賞
							受賞
66	41	10月 中央教育審議	教育課程研究 集会		星川小 作文力を豊かに伸ば すための効果的な指	『一読総合法 入門』	中国・文化 大革命
		会答申	at稲荷台小		導法の工夫	八円』 児童言語研	八甲叩
		「期待される	8/24.25		※S42, 発表会	究会編	
		人間像」			奈良小 国語教育における思	『一読総合法	
					考力のばし ※自主 潮田小 読解指導における作	の授業分析』 横浜市立	
					業学習の究明※自主	奈良小学校	
					日枝小 読解を深めるための	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
					指導過程 ※自主		
					城郷小 聞くことによってす ぐ反応(話す)でき		
					るような構えをもた		
					せるには ※自主		
67	42		教育課程研究 集会		豊岡小 話すこと(聞くこと) の効果的指導		S41年度国 民総生産,
			at立野小		八景小 聞くこと・話すこと		世界第3位
			8/25.26		の学習指導の効率を		と発表
					高めるための視聴覚 教材教具の活用		
					※市教委指定関東甲信越		
					視聴覚教育研究大会		
					白根小 科学的な思考力をつ		
					けるための書写指導 はどうあるべきか		
					※自主		
68	43	43年度	43年度小学校	『作文指導のて	青木小 文学教材の効果的な		東大紛争発
		※教育の現代化	教育課程国語	びき』	読解指導 日下小 小学校における文法		端, 医学部 ストライキ
		※高度経済成			指導の実践をどう進		川端康成,
		長・経済界			めるか ※自主		ノーベル賞
		からの要求 ※期待される			都田小 叙述に即した文学教 材の読解指導はどう		受賞 イタイイタ
		人間像			あればよいか		イ病、水俣
					※自主		病を公害病
		A聞くこと, 話すこと					と認定
69	44	B読むこと			 川島小 漢字(語句)の効果		いざなぎ景
		C書くこと			的指導法		気
		※それぞれの 領域に「こ			※S45,発表会		アポロ11号
		とばに関す			瀬谷第二 読解を効果的にする指導法		月面着陸に 成功
		る事項」が			-非文学教材の扱い-		///
	4.7	設けられて			※自主		구무분환 ^
70	45 46	いる。			川島小 同上※市教委指定? 希望ヶ丘 作文の評価に関す	『国語科読書	万国博覧会 沖縄返還協
/1	70	※構造化			る研究	指導の理論』	定調印
		(ブルーナー)			※S47, 発表会	望月久貴	ドル=ショ
					万騎が原 基本的指導過程の 実践研究 ※自主		ック
					篠原小 読書指導の実践研究		
72	47		横浜市教育内	『小学校国語科	篠原小 同上		沖縄復帰
			容・方法開発 (横浜プラン)	書写指導の手 びき』	保土ヶ谷 国語科における読 書指導の効果的な		日本列島改 造論
			第1年次	『国語科におけ	指導法 ※ 県教委		日中国交正
				る読書指導の			常化
				手引き』	※この年度以降「研究協力校」 と改称		あさま山荘 事件
							∌件 冬季五輪札
							幌大会
73	48		同上	『ことばのきま			中東戦争に
1			第2年次	り』指導のポ			よる石油危

		Ī	T	111701		П	166 X-71 II
			教育課程研究集会 8/21	イントその1 研究語のようを は、ど態にら、画では、とたた、画をを がでいるでもいたでいるでいる。 がでいる。 がでいるいた。 がでいるいた。 がでいるいた。 がでいるいた。 がでいるいた。			機,狂乱物価インフルの一個では、近点では、近点では、できます。
74	49		同第3条 光年育協 市の方語標に間 が、 発生会 ・本程の ・国目表年画 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	同上	三ツ沢 指導内容の重点化と 年間指導計画		佐藤栄作, ノーベル平 和賞受賞
75	50		・「読い作との研(との研(との研)を表現は一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では	同上 『言語要素の手 引き』実際編	桜台小 国語科における読む ことの指導内容の重 点化 ※『横浜市教育内容方法 開発』資料編その2 各教科実践研究 pp.2-4		
76	51		※横浜市教育 内容方法開発 (横浜プラン) 策定※この年度よ り集録作成	研究主題 読むことと書く ことの関連を見 体的にどのよう な計画で対法に よって解決して いったらよいか 。	北方小 指導内容の重点化と 効率的指導法のくふ う 一読むことを中心に一		ロッキード 事件
77	52	52年度 ※ゆとりと 充実 ※学習内容の 精選	※集録作成せず	研究主題 国語科における 表現と理解の指 導はどのように したらよいか。	原小 表現力を高めるために、読むこと・書くことの関連をどのように工夫したらよいか ※県教委		漁業水域20 0カイリ暫 定措置法 日本赤軍ダ ッカ事件
78	53	※ゆとりの時 間(創意活 動)動言語、項内 重視の最初	53年度小学校 教育課程国語・ 横浜市市課 校教語の主 内容理解	同上	原小 書くことを取り入れ た読解指導 一詳述・視写を中心として一		円高180円 割り失業者 136万人 インベーダ ーゲーム 学生・生徒 の自殺多発
79	54	に置く) ※内は精選 されたず項は さきには 言語のには 言語のは 言語現 日本理解は 日本理解域1事 項に変更	・教方横の盤教国旨教語ころで、	同上	るためのノートを生 かした指導法の研究	○西郷文芸学 (文芸研) 『文芸の授業 理論と方法』 西郷竹彦	国公立大, 武通 東実生学 学・ 変多発 発

			る教育課			
		程る	是を作成す っための資			
80	55	研言慮正理をどた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	野なにすめよよ元画項な単の案がですがあるよれででをえて指のよるでである。 はい現能ににか指言どる時導中のよびにの現れににか指言どる時導中うけいのでをなる。 では、し力はし、導語うか間計ににる	研究主題 言事項に配慮 した表現し、理高の に表れている。 であるにした。 である。	港南台第二 児童を授業の主体者にする国語科の学習指導 一言語能力を伸ばし定着させるため読むことの学習 指導のあり方をさぐる一	イラン・イラク戦争
81	56	・ ※ 経通等会変	題は同上 の年度か 記(国主 の「教語」 記 で研究と を が に で で で で で り で り で り に り で り で り の り の り の り の り の り の り の り の	同上	港南台第二 同上	
82	57	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	育評価指導	同上	境木小 同上	戸塚ヨットスクール事件
83	58	研言慮文即読をの夫一次語し章しみ高指に文	57.3.31 記主項に配 いるのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのできる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	同上	榎が丘 同上 藤塚小 叙述に即して内容を 深く読みとらせるた めの指導法の研究 一文学教材の読みを支える発 間の工夫— 俣野小 文学作品に深くかか わる読みの指導法 一言語事項に配慮しながら一	文部省,高 校の校内暴 力について の全国調査 結果発表

			・客観的な教		1		
			・各観的な教 材研究の必 要性				
84	59		・主題は55 年か表書の活文夫表解の経典である。 一、主題は継:教学をは、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、主題は、 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	に で は で が で が で が で が で が で が で が で が で か で か	-読むことの楽しさを求めて- あて- 青木小 説明的文章を意欲的 に読み,ものの見方 ・考え方が豊かになる力を育てる指導の 工夫	○分析批評 『国 記号論学 記字の学 のよ で は 本 事 の よ 事 の よ り り る り ま り り ま り り る り も り も り も り も り も り も り も り も り	厚生省,日 本は世界一 の長寿国と 発表
85	60	臨時教育審議会第一次答申	研国理するた・ 電表育うかの立のい項を導大 で	同上	吉原小 子どもが生き生きと学習し、確かな生きなみの力を身につけばどうあったらよいか南神大寺 個に応じた国語学習指導の展開 - 読みにおける学習指導の個別化・個性化を通して一斎藤分 豊かな心情を培う読みの指導法 - だいじなことばを手がかりにして-	○個別化・個性化	日擦米395億届等 ジ墜 省掲代達ば商・黒バ用法 ャ落 ,揚斉 博摩対字ル機成 ン事 日,唱
86	61	10月 教育課程審議 会 「中間まとめ」	研確をの応工・ 習言のをた夫かの まなけ人たに現解の語取明指をな定る 語国る一指つ」の中事り確導し国着。 神ので項扱にの、語を がったい 理学・「」いし工確力図	カの確をの応工文教評重ま指夫理にを国話た人導い文導を元の 指表 解役 を国る一世大学材価点え導解 のて でまず が で が で が で の い で で が で が で が で が で が で が で が で が で が	※60・61立野小 音読・朗読を重視した「理解」の指導日野南 文章表現力を高める	○読業国語関分を ・ では、 ・ では、 、 で	東ト文じる結ソル原所京開部め全果連ノ子大中催省に国発,ブカ事と、関調表チイ発故と、以前を、より、は、関連をは、関連をは、関連をは、関連をは、関連をは、関連をは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して
87	62	8月 臨時教育審議 会最終答申 12月 教育課程審議 会答申	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	価の工夫- 同上	日野南 喜んで文章を書き,ものを見つめ考えを深める子の育成 一作文の日常化のための意図的・計画的なけを求めて一奈良小 自分の考えや感動が豊かに表現でるとばもを育てるーことばの広がら一豊岡小 前年度に同じ	『授業が変わる「第三の書く」』 青木幹勇編	米経置国 IR 発臨育答ソス始 国済発鉄グル 審革 パイ リア 教終 レカ

88	63		※「開発プラ ン」策定	研究主題 確かな国語力を	原小 豊かな心情を育てる 国語学習をめざして		青函トンネル鉄道開業
			研究主題	つけるための一 人一人に応じた	一読みを深めるための指導法(物語文) -		リクルート事件
			「横浜市小学 校教育課程	指導の工夫について	港南台第一 確かな読みの力をもつ子の育成		
			国語」の内 容 一「各学年の	-国語科において言語による表現力や理解	- 表現活動をもとにして-		
			内容とその取扱い」に	カをつけるためには,一斉			
			ついての問 題点と改善	指導を中心と しながら一人			
			の課題 - 教育課程改	一人に十分配慮して指導を			
89	TT=	平成元年度	訂をめぐる 課題 研究主題	進める必要が ある。 同上	岸谷小 一人一人の読みを深	『筆者の工夫	昭和天皇逝
89	H元	**自己教育力 の育成,個	研究主題 教育課程改訂 について	円上	カスティア 一人一人の記みを保 める指導法の研究 一意欲を育てる工夫を通し	を評価する説明的文章	出 去 消費税実施
		性の伸長 ※生活科の新	・改訂の重点 ・改訂の具体		T-	の指導』 森田信義	文部省,学 習指導要領
		設	的事項 「移行措置の				で日の丸君 が代を義務
00	02	A表現 B理解 〔言語事項〕	取扱いにつ いて」 研究主題	同上	品濃小 理解単元 (物語文)		づける 株価暴落,
90	02	【	研究主題 教育課程編成 について	旧上	における文章表現力 の育成		休価泰洛, バブル崩壊 人手不足,
			・改訂の重点 ・改訂の具体		ー読みを深めながら「作文 力」を培う指導のあり方		外国人労働 者激増
			的事項 ・内容とその		を求めて一		ドイツ統一
			取扱い				
91	03		平成3年度小 学校教育課程	研究主題確かな国語力を	神大寺 一人一人が楽しく読 お国語学習		湾岸戦争 雪仙普賢兵
91	03		平成3年度小 学校教育課程 編成の指針国 語	研究主題 確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・	神大寺 一人一人が楽しく読む国語学習 ーわかる・伝え合う・深める読みをめざして-		湾岸戦争 雲仙普賢岳 噴火 ソ連消滅
91	03		学校教育課程 編成の指針国 語 研究主題 「横浜市小学	確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・ 改善 -児童主体の意	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め		雲仙普賢岳 噴火
91	03		学校教育課程 編成の指針国 語 研究主題	確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・ 改善	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め		雲仙普賢岳 噴火
91	03		学編語研「ケーター では で で で で で で で で で で で で で で で で で で	確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・ 改善 一児童主体の意 欲的な国語科 学習を目指し	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め		雲仙普賢岳 噴火
91	03		学編語研「	確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・ 改善 一児童主体の意 欲的な国語科 学習を目指し	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め		雲仙普賢岳 噴火
91	03		学編語研「校編国い改目でながの主浜教成語で前校編国い改目では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・ 改善 一児童主体の意 欲的な国語科 学習を目指し	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め		雲仙普賢岳 噴火
91	03		学編語研「	確かな国語力を つけるための指 導計画の工夫・ 改善 一児童主体の意 欲的な国語科 学習を目指し	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で		雲仙普賢岳 噴火 ソ連消滅 国連平和維
			学編語研「 ・・・・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	確かなるためでは、 は国語力を指・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で きる子どもの育成 -書くこととの出会いを		雲仙普賢岳 噴火 ツ連消滅 平和 (PKO) 法成
			学編語研「 ・・・・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	確かける指・ 国語の夫・ 国語の子で 国語の子で 国語の子で 国語の子で に 同 く書す と を を を を を を を を を を を を を を を を を を	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で きる子どもの育成		雲噴火 連活所 (PKO) 週 無様 成 二
			学編語研「 ・・・・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	確かなる大の は国語の大の は国語の大の を関語のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で きる子どもの育成 -書くこととの出会いを		雲噴ソ 国持(PKO) 週始土 平動) 週始土 和 成 二る。)
			学編語研「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確かける指・ 国語の夫・ 国語の子で 国語の子で 国語の子で 国語の子で に 同 く書す と を を を を を を を を を を を を を を を を を を	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で きる子どもの育成 -書くこととの出会いを		雲噴ソ国持(PC)受日(米ル(年)重活の運活の運動の週始土シ宙衛和 法 休ま曜ヤ実同本 成 二 る の ト 験同
			学編語研「・・・・・ 一一研「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	確かける指・ 国語の夫・ 国語の子で 国語の子で 国語の子で 国語の子で に 同 く書す と を を を を を を を を を を を を を を を を を を	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で きる子どもの育成 -書くこととの出会いを		雲噴ソ国持(P立学日(米ルー)個火連連活(PKO)運動)週始土シ宙和 法 休ま曜ト実本 成 二 る の よ の よ い ま で 実 に か ま で ま で ま い ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で
			学編語研「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確かける指・ 国語の夫・ 国語の子で 国語の子で 国語の子で 国語の子で に 同 く書す と を を を を を を を を を を を を を を を を を を	む国語学習 -わかる・伝え合う・深め る読みをめざして- 大綱小 想いを進んで表現で きる子どもの育成 -書くこととの出会いを		雲噴ソ国持(PC)受日(米ル(年)重活の運活の運動の週始土シ宙衛和 法 休ま曜ヤ実同本 成 二 る の ト 験同

			T	1	T	ı	
93	05		育成を重視 した立つや学方に 計画導の方・改善 を書する。 研究主題	研究主題	大綱小 想いを進んで表現で	『読み手を育	凶作のため
			新にの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	児童主体の意文 主体の意文 主体の意文 国国 一確かつ学り あいり習方を中 に一	きる子供の育成 -学び合いを通して確か な書く力を-	では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	米を緊急輸 入 グラウンド 決着
94	06		研児欲たりる習ー 第1年 第1年 第1年 第1年 第1年 第1年 第1年 第1年 第1年 第1年	同上	舞岡小 自分の思いを進んで表現する子を育てる一体験を生かして書くカーを一神大寺 生き生きと学び,であまりである子の育成をあるとのである。 現して 一書く意欲を育て,基礎的な能力を高める作文学習一		関西国際空 港開建 三郎 大ノー賞 学賞 受賞
95	07		・主題は同上 一自己評価・ 相互評価を 生かと開一	同上	西前小 一人一人が生き生きと活動する国語科学習 一目的意識に支えられた読みの深化ー白幡小 表す喜び、響き合う楽しさを求めて 一言語を通して、豊かな表現力を養う一		阪震オ教リ文じの学第四 神災ウ地ン部め対校二別 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
96	08	7/19 中央答審議 音審議 「21世紀を我を申世した教方に 国在のり方で」 ※生きる力	研共さ伸国一 ※ 定にやば語相生新教策発 ではい習価ではラ貴月 はいいのではいます。 はいではいる はいり はいい はい できない かんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょく はんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしんしょく はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	同上	稲荷台 自分の思いを深め、 豊かに表現する子のに表現の活動を 育声記語表現の活動を 一音声して一人が高いでする。 一音に一人が一方話動をに成したがです。 一多様な学習する科学である。 一多様な学習する科学のである。 一方が谷南に成し味がある。 一方が谷本に成します。 一方が谷本に成します。 一方が谷本に成します。 一方が谷本になる。 一方が谷本になる。 一方がおります。 一方がおります。 一方がおります。 一方がおります。 一方がおります。 一方がおります。 一方がある。 一方がおります。 一方がある。 一方が。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方がある。 一方が、 一方が、 一方が、 一方が、 一方が、 一方が、 一方が、 一方が、		病原性大腸 菌O-157, 患者6000人 型中学校8万 人を越える
97	09		研究主題 自ら学び、よ さや可能性を 伸ばしていく	研究主題 一人一人の子供	稲荷台 自分の思いを深め、 豊かに表現する子の 育成 一音声言語表現の活動の深		消費税5% 山一証券自 主廃業 神戸連続児

			国語科学習ー自己評価を生かして一	たちの「生きる 力」を育てる国 語科学習の創造 『新しい単元の 扉をたたこうの 市国語の 研究記述	まりを目指して一 豊岡小 一人一人が意欲的に 学び続ける子の育成 一個に応じた学習活動を生 かして、学び合い、高め 合い、共感する喜びを味 わう子を目指して一		童殺傷事件 の少年,医 療少年院送 致
98	10	7/29 教育課程審議 会答申	研究主題 生きて働く言 葉の力をはぐ くむ国語科学 習	同上 平成10年度研究 集録 『いきいき はまの国語』 創刊号	さつき コミュニケーション 能力を育てる国語科 学習		和歌山毒件 で物表 あ木 学 を が を が を が を が や り や り や り や り の き り の も り り り り り り り り り り り り り り り り り
99	11	平成11年る合年な学と語すくく記書するくく記書することとととととと	※ 教策完主き」るの編はラ 研究生き」るを表するの。はラ おります。はラ おります。はラ おります。はラ おります。はラ おります。は まります。は おります。は おります。は おります。は まります。は まりますます。は まります。は まりますます。は まりますますます。は まりますますまする。は まりますますまする。は まりますますますまする。は まりますますますまする。は まりますますますまする。は まりますますますまする。は まりま	同上 平成11年度研究 集録 『いきいき はまの国語』 第2号	さつき 同上 -伝え合おう 心をことば にのせてー 末吉小 実感的に分かる子ど もの育成 -自分の思いを豊かに表現 する力を育てる国語科学 習指導ー 《音声言語の指導を中心と して》	小五 ボール ボール ボール ボール ボール ボール ボール ボール	情,イ,歌傍全イ機公イ関旗・通成機ツ東・通成機ツ税をです。
2000	12	(言 3 43 年版	研生を推する。 「	・主題は同上 一国語科の基礎 ・基本と学習 の総合化一	末吉小 実感的に分かる子どもの育成 一自らの学び方で自分の思いてもの学びた表現す習指名「会」をものがまれて、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、は、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、		九サ千他険次西ャ他犯問ス規白ノ学・ツ田生破 バク少がに一法英ベ受沖ト生命綻 ス事年社 カー樹ル賞 の保相 ジ件の会 ー ,化
01	13		平 対 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	同上			小泉内閣成立米、同時多発テロ
02	14		研基確図指~ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	研究主題 一人を対した。 一人きくの力 にには、 では、 では、 では、 では、 でで、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので			公立学校完 全週五日制 実施

03	15		研写 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	同上			ヒ 解読(日・ 英 デ (日の (日の (日の (日の (日の (日の (日の (日の (日の (日の
04	16		・主題はの ・ ・ ・ はの の の の の の の の の の の の の の	確かな言語能力 を身に付ける国 語科学習の創造	三ツ沢小 伝え合う力を高め合い、豊かな学びを創り出す子 ー子どもひとりひとりの確かな国語力をとらえた指導の工夫改善ー	○説明力 表現様式 井上一郎	有事関連7 法成立 EU25カ国 体制スター ト
05	17		研究かる」「おい」を で主る」「おい」を でいる」「いる」 できる」「いる」 できる」「いる」 できる」「いる」 できる」 できる」 できる」 できる」 できる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 で。	同上	三ツ沢小 同上 大鳥小 子どもが自ら課題を つかみ、生き生きと 表現していく国語科 学習	○「読解 上 に に に に に に に に に に に に に	CO2削減京 都議定書発 効 人口が初め て自然減
06	18		研自し力を~ ・ でいる での	同上 『豊かな言語活動で確かな国語ででですが がですりまままます。 言語に でででする。 でででする。 でででする。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ではい。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	三ツ沢小 主題は同上 一子どもひとりひとりの 「説明力」を高める指導 の在り方ー 大鳥小 同上		教育基本法改正
07	19		・主題は 上 選 上 選 に は に に に に に に に に に に に に に	同上	三ツ沢小 豊かな学びを創り出し、未来を拓く子をめる大き、一子ども主体のの「説明力」を高める一大鳥小 豊かなかかわりの思いのなかで自と伝えらう子どもの育成で生き生の育びを重いた豊かな表現力と育成した豊かな表現力と育成ーエケーション力の育成ー		教学教免法正許小国とは、1 (対 対 対 対 対 対 対 が 対 が 対 が 対 が 対 が が が が
08	20	平成20年度 ※言語活動の 充実 ※言語活動例 をで提示を で提域構成・ 2学年のは 10年度版	研一子かっすまとにえいる 主ひも教り導「大きのかかりででででででできる。 ででででででででいる。 でででででででいる。 ででででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でいる。	同上 『小学校国語 豊かな言語活 動でてるか。 育てる力が同 する授業ー』 東洋館出版社	三ツ沢小 主題は同上 一「説明する学習活動」の 充実を図り、子ども一人 ひとりが主体となる授業 を創る一 白幡小 学び合うことが楽し くなる国語科学習を 目指して ーきりとる・くみとる・や りとりをする・ふりかえ		米、金融危機、リーマンショック

		を踏襲	の子ども"の		る」ことを通して一	
		で 帕袋	育成		並木中央 互いに認め かかわり合い、確かな言葉の力を身に付ける学習の在り方一身に付けたい力を明確にした国語科単元づくり一大鳥小 豊かなかかわり合いの中で、しっかりのかみ、生き生きと伝え合う子の育成	
09	21		横導編・「 振り間 超版導基一コジル は版要で貫 は版要で貫 は版要で貫ラメル カムン 推進	同上	三ツ沢小 同上 大鳥小 同上	民主・社民・ 国民新党連 立内閣成立 失業率最 の5.7% 政府、デフ レ宣言
10	22		横導資・横貫~ 「指に習り「近天要料主浜教べキ基ネ~横指に習り「正版領国題型育一ュにジ 浜導基評方評引定署 14月中推カムたン 学領くの のの習 14月中推カムたン 学領くの のののののののののののののののののののののののののののののののののの	同上 『小学な図書語語 動を構て、 の構て、 を獲さません。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 である。	白幡小 学ぶ意欲・考える力 を育む 豊かな学び 合いの創造 並木中央 H20年度に同じ 大鳥小 同上	
11	23		横導評研横貫~ 「大要価で浜教「指基キネのカムンすく方 上ででである。 一手題小の版領ウュジ充リマトるり」 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	を育成する国語科学習の創造	二谷小 かかわりの中で豊かに伝え合う子どもの姿を求めて 一確かな言語能力を身につけ自分の言葉でいきと表現する子の育成ー白幡小 同上大鳥小 主題は同上 一確かな言語能力を習得する単元構成の在り方ー	3.11東日本 大震災
12	24		・ 主指 の 図 変 に し で の の の の の の の の の の の の の	同上 『小学校国語 6年間でみる みる「思考力」 がつく! 「読むこと」の 授業プラン& ワークシート』	二谷小 同上 白幡小 主題は同上 一思考力・判断力・表現力 育成のシステム化による 学力の向上ー 並木中央 言語活動の充実を 図り、確かな言葉 の力を身に付ける 学習の在り方	小・中・高い じめ14万件 フェイスブ ック利用者 10億人超

		1	←) ↓ ↓ ±/++	四次同事用此利	ちりょしりまた」、手 ナ 田 7/g)。	1	1
			向けた教材 研究と授業 実践〜	明治図書出版社	-身に付けたい力を明確に した国語科単元づくり- 大鳥小 同上		
13	25		主「「はおされの図践「教かす向の~は語るラメ実導一る」しえり指け工同科カムン」と体授の、引導た夫にリマト 評化業 かしき」評改上にリマト 評化業 かしき」評改	同上	白幡小 同上大鳥小 同上		特定経済政策では、経済である。
14	26		・主題は同上	同上 『小学校国語 6年間でみる みる「思・ がつく・こと」の 授業プラン& ワークシート』 明治図書出版社	ー確かな言語能力を習得す る単元構成の在り方-	○単元を貫く 言語活動 水戸部修治	集団的自衛権閣議決定消費税8%
15	27		・	確かな言語能力 を子どもが主体 的に身に付ける 国語科学習の創 造	白幡小 主題は同上 -アクティブ・ラーニング の能力を育成しの開発・ るカリキュラムの開発・ 大鳥小 同上 港北小 自らの問題解決に向、 こと」にいきと表 け、いその育の中で、さいの力を身に付けの力を身に付掛け」の具体化		改正公職選 学法権以下保 を主法権以下保 を主法を を主法を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
16	28	12/21 中央教育審議会答申	研末派社れし程リマの子体授し教編主を教に横教創ュジ立もにを国課へ く	同上	自幡小 同上 稲荷台小 自分の考えをもち、 自ら社会る子どもしの 育成 並木中央 課題解とない。 言葉のかな学がでいた。 はない力がでがり 一身に付けたい力でがり 一身に付けたい力でがり 一身に相話科単元で、 大鳥小 主題は間上 一確かな一変流を効果的に り入れた単元がれた単元がれた単元がれた単元がに、 の入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 で変流を効果的に り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 でない。 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元がに、 り入れた単元が、 一上		米、オバマ 大統領 訪問 熊本地震
17	29	平成29年度 ※〔知識 技能〕・ 技能〕・ 考力・ 力・表で が 力・ う う う う う う う う う き の が も の も の も の も の も う り も の う り も う り も う り も う う う う う う う う う う う	・主題は同上 ・主題なに同上 ・言葉方を動いた 方をじる高い ・されい ・されい ・されい ・されい ・されい ・されい ・されい ・されい ・されい ・されい ・ない ・ない ・ない ・ない ・ない ・ない ・ない ・な	同上 〜主体的・対話 的で、深い学 びの実現に向 けて〜 ※組織の改編 課題研究部→	白幡小 主題は同上		米トランプ 政権発知事 就任 電力決 電力 大改 本 大改 で 機運

		を重視 ※情報の扱い に関する事 項を新設 ※主体的で深い が が	かな学び」を実現する国語科の教育課程の編成〜	教育課程理論 構築部 学年研究部→ 授業改善部 (低・中・高3部 会から各学年 6部会へ)	語能力を育む単元構成 - 港北小 自ら問いをもち、そ の解決に向けて生き 生きとやり取りをし ながら学び合う子の 育成 - 「深い学び」に向かうた めの「仕掛け」の具体化 -	
18	30		「横浜市立学 校カリ・マト ランメ 領 編」 ・主題は同上	同上	白幡小 21世紀グローバル社 会をたくましく生き 抜く力の育成 稲荷台小 同上 並木中央 主題H28年度に同じ 一自己を磨き、他者と高め 合う豊かなコミュニケー ション力の育成一 大鳥小 同上	平輪手西米首田会 との おり とり
19	R元		「横なった要価題国成資をた価 大 ラジ領編は語を質明指で カムメ学」同科目・確導 がは、 一 で		白幡小 主題は同上 -教科等を貫く自主的学習 力を育成し 活用するカリキュラム・マネジメントー 稲荷台小 同上 大鳥小 同上	改かラープ日史強ロ来消でいたのでは本土初りマーカ大一のを担めて、一日東強の中のでは、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日
20	02			『小学校国語科 の導いでは の事がいまれる のでである。 のでは のである。 のでは のでは のでする のでは のでする のでする のでする でする のでする でする でする でする でする でする でする でする でする でする	稲荷台小 同上	

参考文献

横浜市小学校国語教育研究会誌『よこはまの国語』 昭和 60 年 2 月 13 日 横浜市小学校国語教育研究会

50周年記念誌『よこはまの国語』 平成9年3月31日 横浜市小学校国語教育研究会

『教育課程研究協議会集録 小学校編』『教育課程運営·改善研究協議会集録(小学校編)』

昭和 53 年度~平成 12 年度 横浜市教育委員会学校教育部指導第一課

『研究指定校研究概要』 昭和 29 年度~昭和 36 年度 横浜市教育委員会

『横浜市教育課程研究実践資料編 研究協力校報告集』

昭和55年度~平成5年度 横浜市教育委員会学校教育部指導第一課

『横浜市研究協力校報告集 教育課程研究実践資料編』

平成6年度 ~平成12年度 横浜市教育委員会学校教育部指導第一課

『横浜市小学校 教育課程のあゆみ -これまでの成果を未来につなぐ-』

平成6年3月31日 横浜市教育委員会

『横浜市立学校研究主題一覧』昭和 36 年度~平成 12 年度 横浜市教育委員会・横浜市教育研究所(昭和 36~48 年度)/ 横浜市教育センター(昭和 49 年度~平成 12 年度)

『続・国語教育方法論史』飛田多喜雄著 1988 年 4 月 明治図書出版 pp.240~359

『国語教育史資料』第六巻 年表 野地潤家責任編集 昭和 56 年 4 月 1 日 東京法令出版

 『日本史年表・地図』児玉幸多編
 2001年4月1日 第7版 吉川弘文館 同上

 1 日本史年表・地図』児玉幸多編
 2017年4月1日 第23版 同上

『横浜市教育課程研究委員会国語科専門部会 夏の教育課程変遷メモ』 武田 晃治 2015年